

兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

№. 291 2023年8月25日



発行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 正木茂博

連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F

兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1801 FAX/078-393-1802

医院経営研究会を開催

ハラスメントの防止対策を

姫路・西播支部では、7月15日にトータル人事・労務オフィスの嶺山洋子・社会保険労務士を招き「職場環境の改善～医療機関におけるハラスメントの防止対策～」をテーマに医院経営研究会をじばさんびるで開催し、13名が参加した。



講師を務めた嶺山洋子氏

嶺山氏は働き方改革の大きなテーマとなった、ハラスメント問題について日本と海外の働き方の違いの事例を挙げながら、ハラスメント問題がなぜ起こるのか、防ぐために心掛けることはどのようなことか、などをグループ討論などを交えながら詳しく話した。

先進国で最下位の労働生産性である日本と海外では労働（時間）の考え方が異なり、アメリカの大企業は労働の評価を時間ではなく結果により行うようになってきていると述べ、生産性の低下を招くのは非正規労働者に対する教育の不足や、ハラスメント等の問題を雇う側が放置することによる人材の損失が起きていることによると強調した。

ハラスメント問題が起こる原因として、自分とは異なる人や価値観への理解の欠如、それにも関わらず自分の方に引き込もうとすることがあるとし、その中でも上下関係や同僚同士で起きるハラスメントの具体例を挙げ、同じ方向、目標を持つとハラスメントは起こりづらくなることを強調した。他にもハラスメントを未然に防ぐためには組織風土の醸成、人事制度の設計、就業規則の整備・規則の徹底、管理者の教育等を行うことが重要であると訴えた。

（2面に参加者の感想文）

「人を作る」ためには 「心が安定」する組織づくりを

特定社会保険労務士であり産業カウンセラーでもある嶺山洋子先生から「職場環境の改善～ハラスメントの防止対策～」という題名でお話を伺いました。

まずは日本が先進国で最下位の労働生産性であること、生産性低下を招く要因として非正規労働者に対する教育不足、長時間労働やハラスメントが要因となったメンタル疾患による人材の損失、ハラスメントによって上司が部下の、または職員が職員の生産性を下げ、さらに雇う側がその実態を放置している現状があることを教えてくださいました。



ハラスメントの防止対策について具体例も踏まえて学ぶ参加者

医院には安全配慮義務があるため、色々な取り組みをしていく中でまずハラスメントの理解をすることが先決です。ハラスメントとは何か、いつ起こるのか、なぜ起こるのでしょうか。もともと人間には「人より優れていたい」という思いや、自分より弱いものを作ろうとする習性があり、そうすることで心の安定を保っています。そこに想像力・思考力の欠如が加わりハラスメントが起りやすくなっています。

自分と他人が違うのは当たり前です。組織風土を醸成するにはまず互いに褒め、互いを認め、互いに感謝することです。そして組織を動かすにはルールや制度が大事で、管理職の教育も不可欠です。

「人を作る」ためには「心が安定」する組織づくりをすること、風土が悪いといくら良い「水」をあげても意味がないとのことでした。

具体的な話をまじえながらの講演でしたので、2時間があっという間に過ぎ、とても有意義な時間となりました。

（姫路市 桃井整形外科 桃井 健仁）

第363回幹事会だより

2023年7月27日(木) 於：じばさんびる

■姫路・西播支部の会員数 704人（7月31日現在 医科443人、歯科261人）

■主な議論、報告

・オンライン資格確認・オンライン請求の義務化などについて意見交換。電子帳簿保存法の研究会を支部として開催するかどうか。

・支部総会を「AIの医療分野での活用と展望」をテーマに開催する

次回幹事会は 8月24日（木）14時30分～ 於：じばさんびる

兵庫県保険医協会 評議員・予備評議員（医科）改選の公示

兵庫県保険医協会 理事長 西山裕康

協会規約第31条の2および協会役員等選出規定の第3条の2により、評議員・予備評議員（医科）選挙の公示を行います。

【兵庫県保険医協会規約】

第32条 評議員は、本会の方針に沿い、各支部又は歯科部会の活動の中心となる。

2 評議員は、各支部又は歯科部会を代表し、所属する会員の意見を集約し評議員会に反映する。

3 予備評議員は、評議員を補佐するとともに、評議員会に評議員欠席の際には評議員として出席する。

【任期】 2年

【改選日時】 9月30日（土）14時00分

於：姫路・西播支部 第38回総会 / 会場：じばんさんびる401

【立候補日時締切】 9月23日（土）正午

【立候補届出の方法】 立候補希望者は、協会事務局までお申し出ください。用紙をお届けします。「立候補届」に必要事項を記入の上、事務局へお届けください。なお、歯科については歯科部会で選出します。

健康情報テレホンサービス



通話料無料 **(0120) 979-451**

★24時間いつでも3分間程度の開業医の手作りの健康・医療情報を放送しています。

★インターネットでもご覧いただけます。過去の放送分もキーワード検索できます。URLは、<http://www.hhk.jp/>

左下のバナー「健康情報テレホンサービス」をクリック。

【2023年8月のテーマ】

月曜日 親と子の性教育

火曜日 在宅医療の限界とその対応

水曜日 機能性ディスペプシア

木曜日 腎盂腎炎

金土日 5類以降のコロナ感染症

※11日（金・祝）～16日（水）は木曜日のテーマを放送します。

【2023年9月のテーマ】

月曜日 日光角化症はがんです

火曜日 歯と全身の健康を守る食習慣

水曜日 睡眠時無呼吸症候群に要注意！

木曜日 脚のむくみ

金土日 薬の飲み方

※18日（月・祝）は金土日のテーマを放送します。

姫路・西播支部 第38回総会記念講演

AI 画像診断支援の現状と課題

～放射線科医は絶滅危惧種か??～

日時 9月30日(土) 15時～16時30分

会場 じばさんびる 401 (JR 姫路駅すぐ) Zoom 併用

講師 神戸大学医学部附属病院 放射線部

福井大学 高エネルギー医学研究センター 野上 宗伸 先生

参加費 無料

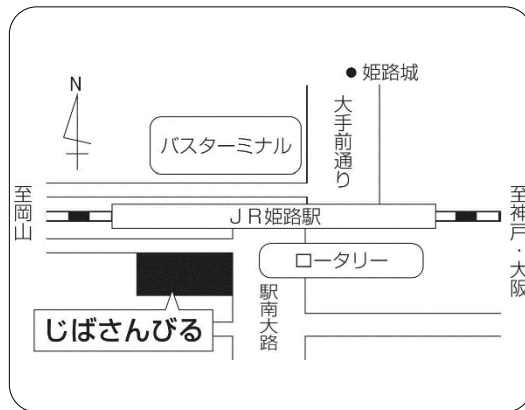
有名な AI 研究者であるジェフリー・ヒントン博士が、今後画像診断は AI が担う事になるので、放射線科医の育成はやめるべきと語ってから、既に7年が経過している。しかし放射線科医が余っているというデータは世界的にも存在しない。AI 画像診断の医療現場への適応は自動車の自動運転技術に似た課題が存在し、むしろ放射線科医の役割が重要視されている。本講演では、AI 画像診断支援の現状と課題を紹介するとともに、臨床医がどのように AI と関わるべきかについて述べる。【野上 記】

▼ご出欠を FAX にてお知らせ下さい。Zoom による参加の場合はあわせて登録をお願いします。

Zoom によるオンライン申込

URL または QR コードから前日までに
ご登録をお願いします

<https://tinyurl.com/56dcy4u4>



お問い合わせは、兵庫県保険医協会担当事務局 有本・杉本 TEL/078-393-1807 まで

fax 078-393-1820 (切り放さずご返信ください)

姫路・西播支部総会 (9/30)

■総会議事 (14:00～15:00)

ご出席

ご欠席 (□議事の一切を議長に委任します)

■記念講演 (15:00～16:30)

会場出席 () 人

Zoom 参加 (上記申込をお願いします)

医療機関名 ()

ご芳名 ()

TEL ()

FAX ()